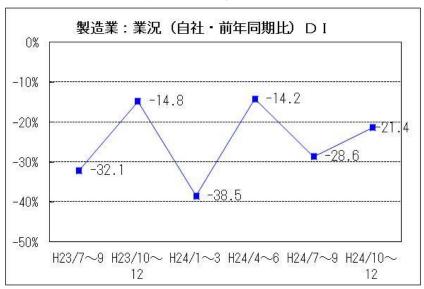
# 2. 製造業の動向

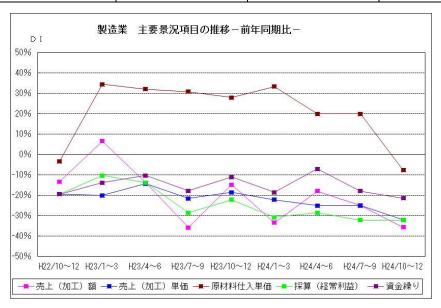
#### (1)業況概要(前年同期比)

今期の業況D I 値は、マイナス 21.4。前期マイナス 28.6 に比べ 7.2 ポイント上昇した。 来期見通しは、マイナス 18.5 と上昇の見込み。



製造業の主要景況項目 DI 値の推移(前年同期比・%)

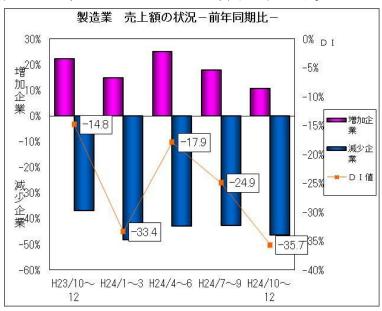
	次是从中国人们的一种的。												
	前々期	前 期(A)	今 期(B)	今期と前期の差	来期								
	(24年4月~6月)	(24年7月~9月)	(24年10月~12月)	(B) - (A)	見通し								
売上(加工)額	<b>▲</b> 17. 9	<b>▲</b> 24. 9	<b>▲</b> 35. 7	<b>▲</b> 10.8	<b>▲</b> 17. 9								
売上(加工)単価	<b>▲</b> 25. 0	<b>▲</b> 25. 0	<b>▲</b> 32. 1	<b>▲</b> 7. 1	<b>▲</b> 17.8								
原材料仕入単価	20. 0	20. 0	<b>▲</b> 7. 7	<b>▲</b> 27. 7	<b>▲</b> 4. 0								
採算 (経常利益)	<b>▲</b> 28. 6	<b>▲</b> 32. 2	<b>▲</b> 32. 2	0	<b>▲</b> 3. 7								
資金繰り	<b>▲</b> 7. 1	<b>▲</b> 17. 9	<b>▲</b> 21. 4	<b>▲</b> 3. 5	<b>▲</b> 10. 7								



#### (2)主要項目の概況

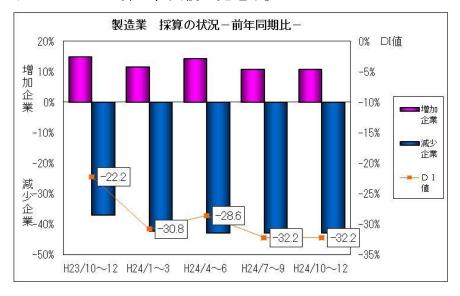
### ①売上(加工)額〈前年同期比〉

今期の売上(加工)額D I 値は、マイナス 35.7。前期マイナス 24.9 から 10.8 ポイント下落した。来期見通しは、マイナス 17.9 と上昇する見込み。



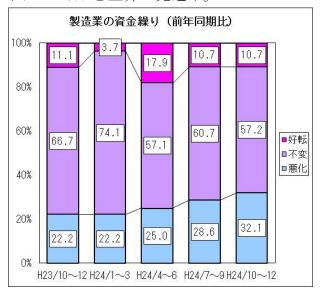
#### ②採算(前年同期比)

今期の採算(経常利益) D I 値は、マイナス 32.2。前期のマイナス 32.2 と横ばい。来期見通しはマイナス 3.7 と上昇し、回復の見込み。



## ③資金繰り (前年同期比)

今期の資金繰りDI値は、マイナス 21.4。前期のマイナス 17.9 から 3.5 ポイント下落した。来期見通しはマイナス 10.7 と上昇の見込み。

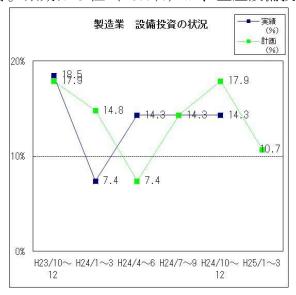


## ④設備投資

新規設備投資の状況

				投	資	内	容			
	あり	土地	工場	生産	車両・	付帯	OA	福利厚	その他	なし
			建物	設備	運搬具	施設	機器	生 施 設		
前期実施 (実数)	4	0	0	1	1	1	0	0	1	24
(%)	14.3	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	85.7
今期実施 (実数)	4	1	1	1	1	0	0	0	1	24
(%)	14.3	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	85.7
来期計画 (実数)	3	0	1	3	0	0	0	0	0	25
(%)	10.7	0.0	33.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	89.3

今期設備投資を実施した企業は 4 社 (14.3%)。前期 (平成 24 年 7~9 月期) の実施企業 4 社 (14.3%) と同等。来期は 3 社 (10.7%) が、生産設備投資を計画している。



## ⑤経営上の問題点

今期、製造業が経営上の問題点として一位~三位にあげる項目は、

・「需要の停滞」

(前期 66.7%→今期 65.2%)

・ 「製品(加工)単価の低下、上昇難」

(前期 51.9%→今期 56.5%)

・「製品ニーズの変化」

(前期 29.6%→今期 21.7%)

となっている。

